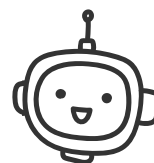


## 自治体職員向け生成AIワークショップ

## 自治体AI活用

チャットボット内製化と  
共創ネットワークの形成

7月24日[金] 13:30-17:00

他自治体のAI活用  
アイデアを参考に  
しながら、相談し  
合いたい！ここに仲間が  
集まります！明日  
からの活用法をシ  
ェアしましょう！

会場

キオクシアアイーナ 盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号  
会議室501

参加無料

対象者

## 自治体職員

- ・生成AIの活用に関心のある方
- ・業務マニュアルをAI化して効率化したい方
- ・業務改善や庁内DXの推進を担当している方
- ・他自治体の取組を参考にしたい方

講師

山形県南陽市DX普及主幹 佐野 毅 氏



1966年生まれ。総務省地域情報化アドバイザー並びに経営財務マネジメント事業アドバイザーとして、組織における生成AIの普及に取り組んでいる。平成28年から情報政策、令和3年からDX推進を担当。行政の既成概念を超えた「知の公共財」として、800例を超える生成AIプロンプトを公開するプロジェクトを推進。この取り組みが評価され、People Innovation Award 2026にてチャレンジ賞を受賞。

内容

「使ってみる」から「現場で活かす」へ。生成AIを“自分の業務”で動かす、実践型ワークショップ。全国の自治体で進む生成AIの活用。本ワークショップでは、先進自治体である南陽市・滝沢市の取組事例を学んだうえで、皆さんが普段使っている業務マニュアルをAIに読み込ませ、職場で使える「AIチャットボット（ナレッジ共有基盤）」を実際につくる体験ができます。後半は参加者同士のテーブル対話で、明日からの業務活用アイデアを持ち寄り、県内市町村の枠を越えた“共創ネットワーク”を広げます。

〈プログラムのポイントと登壇者〉

- 滝沢市に学ぶ — 生成AI活用で気を付けたいこと 滝沢市 情報システム課 課長 鈴木 信 氏
- 南陽市と一緒に作る — ナレッジ共有基盤ハンズオン（80分） 山形県南陽市DX普及主幹 佐野 毅 氏
- 参加者で語り合う — チャットボット体験結果と業務活用アイデアの共有  
デジタル改革共創PFアンバサダー 岩手県 市町村課 高橋孝典 氏
- 各アドバイザーからフィードバック 岩手県 科学・情報政策室 特命課長（生成AI利活用） 及川慎司 氏

持ち物

## ①ノートパソコン

※Wi-Fi接続可能な端末



## ②生成AIアカウント

※GeminiもしくはNotebookLMを使います。

③検索ボットに使うための  
元データ

※公開情報（機密性1）のデータをご持参ください。データ選びに不安がある方は、事務局で用意したサンプルデータをご利用いただけます。

お申込み

<https://forms.gle/V9Ag9H3Z3HWtxqZd7>二次元コードもしくは上のリンク先の  
フォームよりお申し込みください

定員：50名 先着順 申込期限：7月17日（金）

主催



地域に 未来に 多様なアートを

共催：岩手県

後援：岩手県市長会、岩手県町村会

お問合せ：研究・地域連携室 019-694-3330 [✉chiren@ml.iwate-pu.ac.jp](mailto:chiren@ml.iwate-pu.ac.jp)